

(1) 財政の動向

令和3年度の一般会計歳入歳出予算は、令和3年2月13日の市長就任日から当初予算を市議会へ提案する期間が短かったことから、当初予算は骨格予算として26,267,000千円で編成し、政策的な判断が必要な事業等については、肉付け予算として3月に3,001,700千円を追加しました。その後4月に28,200千円、6月に241,100千円、9月に1,220,400千円、12月に1,479,400千円、令和4年1月に4,600千円、令和4年3月に968,800千円をそれぞれ増額補正しましたので、同3月末現在の予算規模は、33,211,200千円となっています。これを前年度の3月末時点の予算現計35,117,620千円と比較しますと、5.4%の減少となっています。

特別会計の歳入歳出予算は、国民健康保険特別会計他3会計総額で当初12,182,700千円でありましたが、令和4年3月末現在の予算規模は、12,444,835千円となっています。これを前年度の3月末時点の予算規模12,049,269千円と比較しますと、3.3%の増加となっています。

事業会計の収入支出予算は、水道事業会計他3会計総額で当初13,096,257千円でありましたが、令和4年3月末現在の予算規模は、13,136,332千円となっています。これを前年度の3月末時点の予算規模13,278,863千円と比較しますと、1.1%の減少となっています。